

2009年1月9日

報道関係各位

中部学院大学
中部学院大学短期大学部

金融危機の影響による在學生・新入生支援対策

緊急経済支援「給付型奨学金」創設のお知らせ

中部学院大学（学長 岡本 健）と中部学院大学短期大学部（学長 片桐多恵子）は、世界的な規模で発生している経済危機に伴い、大学生活を断念せざるを得ない状況を打開するため、学生の修学支援を目的とした『緊急経済支援「給付型奨学金」』を創設することにしました。未曾有の経済的不況において、保護者の離職や家計のひっ迫などにより、経済的に困窮している在學生や新年度入学予定者、今後、本学に入学を希望する受験生が対象です。

今回の『緊急経済支援「給付型奨学金」』は、従来から行っている経済支援策（参考資料①）とは別に、新たな緊急支援対策として、学納金の減免措置（全額免除、半額免除、入学金免除）を行うほか、年間学納金を最大4期（通常2期）に分割して納入できるようにします。

また、保護者の離職などにより入学資金の確保が困難と思われる受験生を対象に「特別入試」を緊急に新設し、在學生や入学予定者、受験生らが、安心して学業に専念できる環境を提供できるよう、修学支援を図ります。

記

1. 制度の概要

【緊急経済支援「給付型奨学金」】

- (1) 募集人数 40名程度
- (2) 対象者
 - ・本学在學生（大学院、通信教育部を除く）
 - ・2009年度入学予定者（推薦入試などによる合格者）
 - ・今後、本学に入学を希望する受験生（一般入試は1月29日より）
- (3) 給付額
 - ・経済状況に応じて、学納金の減免措置（全額免除、半額免除、入学金免除）
 - ・学納金4期分割の導入（通常2期から4期に分割して納入が可能）
 - ※ 年間の学納金などは参考資料②参照
- (4) 給付期間 1年間

【緊急経済支援入試】

一般入試（2月21日）および3月入試（3月10日）に実施
給付額・給付期間は緊急経済支援奨学金と同様

2. 選考方法

(1) 在学生、2009年度入学予定者（入学手続者）

1月9日から3月25日まで期間告示と受給希望者の確認を行い、面接で経済状況などを確認した上で決定する。

(2) 今後入学を希望する者

緊急経済支援入試として、一般入試および3月入試の同日に実施する。

3. 受付期間

2009年1月9日から3月25日まで

4. 相談窓口

本学学生課

5. 本学の概要

(1) 学部・学科数 大学院、大学（4学部5学科）、短期大学部（3学科1専攻）

通信教育部

(2) 学生数 約2600名（通信教育部を含む、2009年1月1日現在）

（大学院23、大学1182、短期大学部464、通信教育930人）

【大学院】 人間福祉学研究科 修士課程・博士課程後期

【大 学】 人間福祉学部 人間福祉学科・健康福祉学科

子ども学部 子ども学科

リハビリテーション学部 理学療法学科

経営学部 経営学科

通信教育部

【短期大学部】 幼児教育学科 社会福祉学科 経営情報学科 専攻科（福祉専攻）

※ 緊急経済支援「給付型奨学金」は大学院、通信教育部、経営情報学科（募集停止）を除く

以上

（本件に関するお問い合わせ先）

中部学院大学 事務局（担当：田口 事務局次長） TEL:0575-24-2211